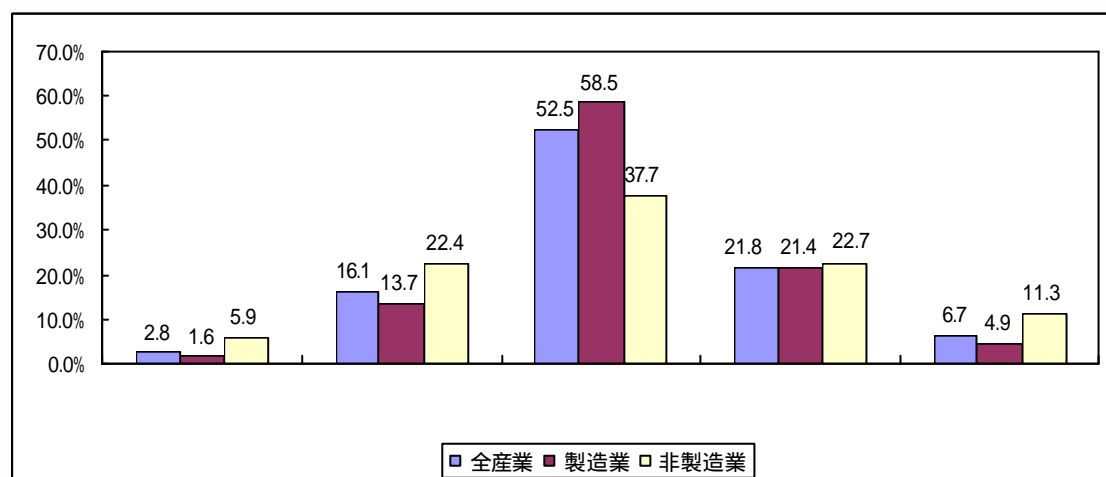
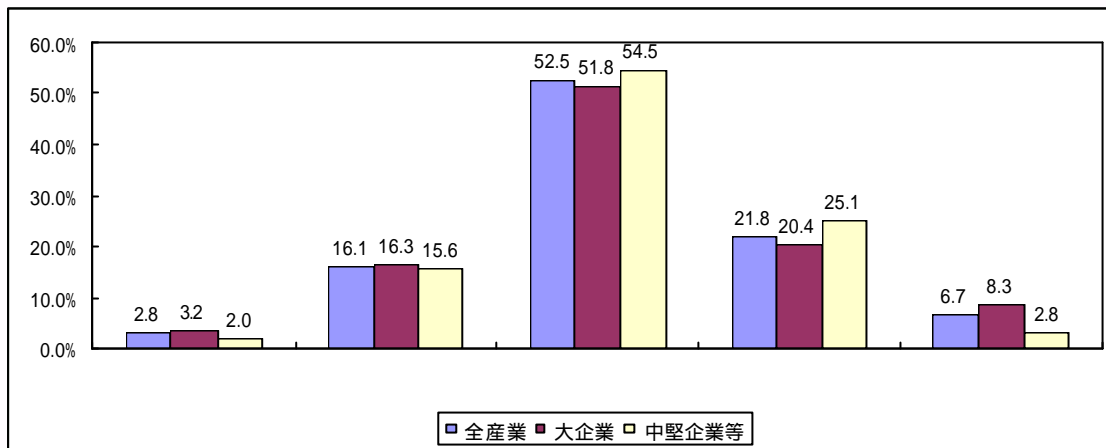


1 3 . 設備投資計画の見通しについて

(1) 今後の設備投資計画の見通し

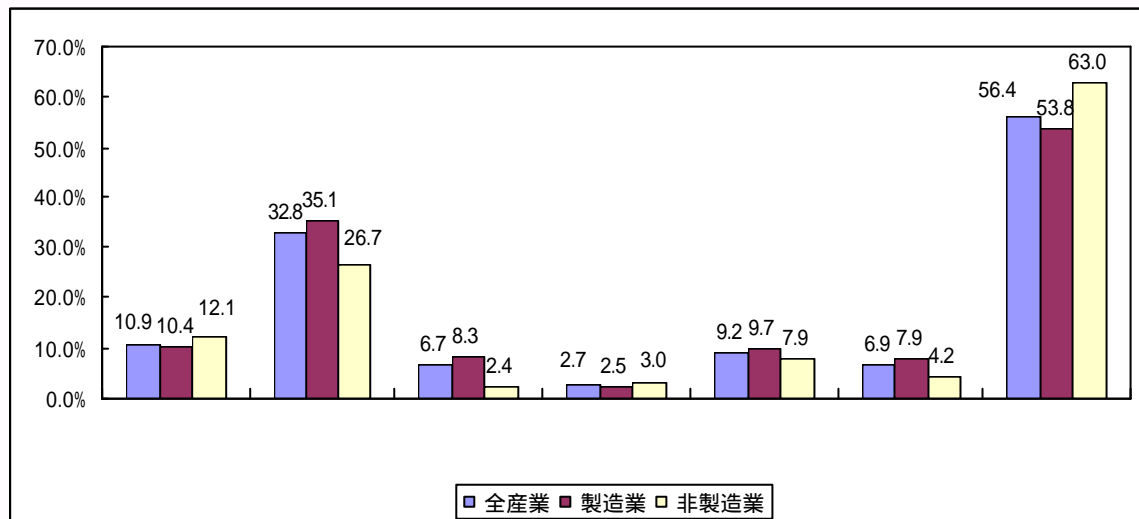
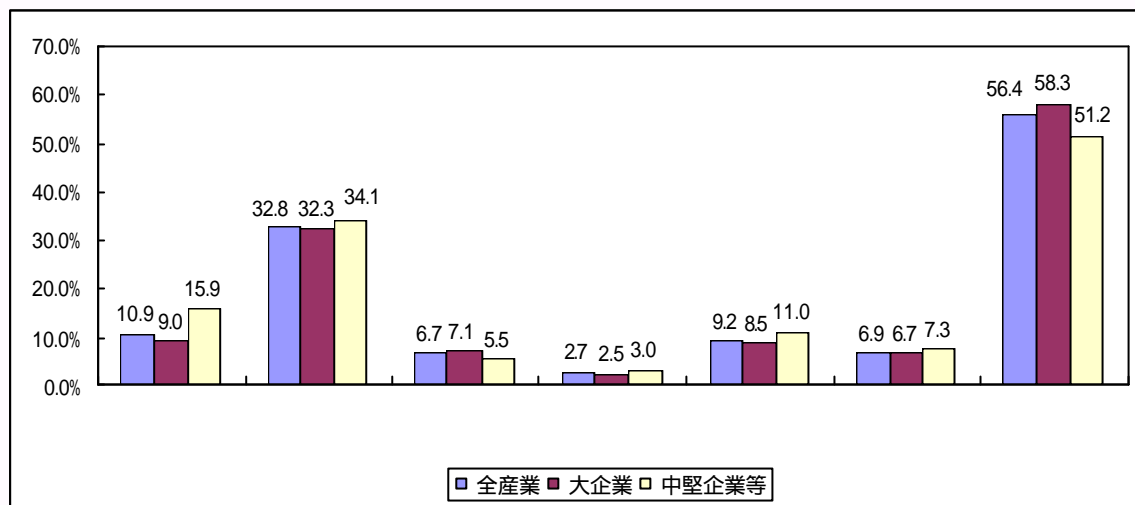
a . 今後の設備投資についての考え方



国内景気動向にかかわらず、投資拡大
国内景気の回復状況にもよるが、基本的に投資拡大
国内景気動向にもよるが、基本的に投資抑制
国内景気動向にかかわらず、投資抑制
その他

ｂ．平成１３年度の設備投資が増加する要因

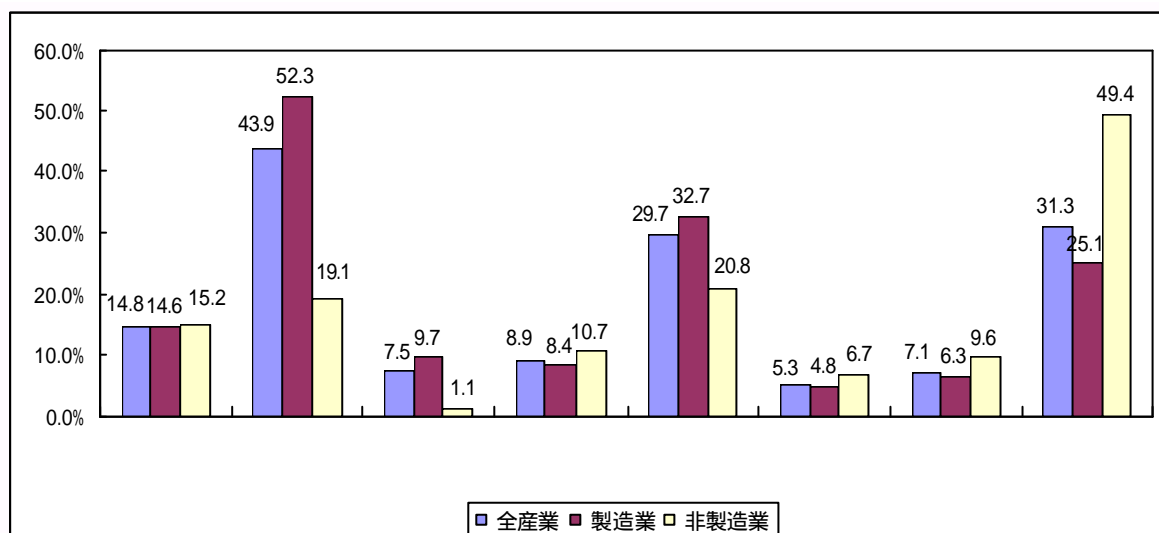
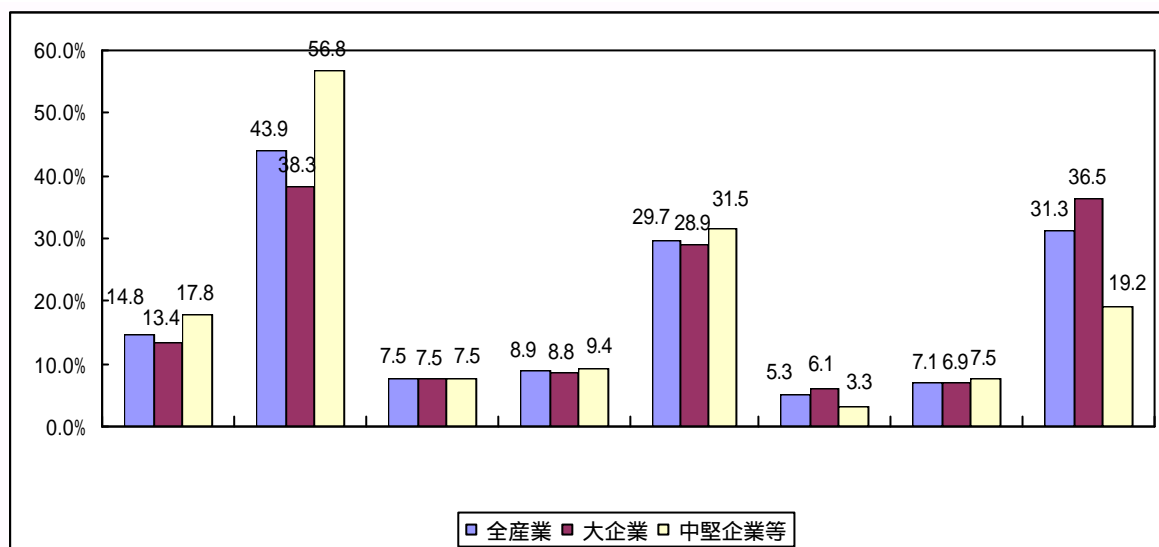
(複数回答)



個人向けの需要・販売が増加
 企業向けの需要・販売が増加
 輸出の増加
 公共事業が増加
 収益・キャッシュフローが増加
 法規制の強化、変更 (環境規制強化、出店規制の変更等)
 その他

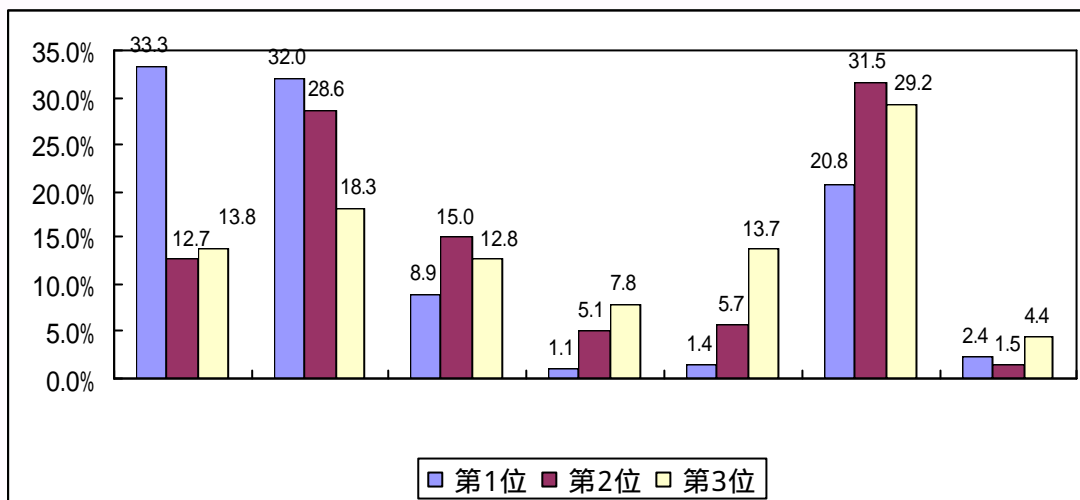
c . 平成 13 年度の設備投資が減少する要因

(複数回答)



個人向けの需要・販売が減少
 企業向けの需要・販売が減少
 輸出の減少
 公共事業が減少
 収益・キャッシュフローが減少
 設備投資の工事単価、資材価格の減少
 リースへの振替
 その他

(2) 今後、設備投資を増額する場合の重点項目



生産能力増強
更新、維持・補修
研究開発投資
省エネルギー投資・新エネルギー投資
環境保全投資
合理化・省力化投資
その他